

eye eye 福祉機器展 2014

視覚障害者のための生活用具展示会



2014

入場無料

見えない方・見えにくい方の生活に役立ついろいろなグッズを集めた展示会です。

日常生活のさまざまな場面での読み書きに便利な拡大読書器、パソコンの画面の状態を音声で読み上げてくれるソフト、家事や趣味に役立つグッズなどが集まります。

この機会にみなさんの生活に役立つモノ・納得の情報をぜひ見つけてください!!

日時

8月3日(日)

10時~16時

会場

仙台市福祉プラザ

住所：仙台市青葉区五橋2丁目12-2

電話：022-213-6237

主催

特定非営利活動法人アイサポート仙台

仙台市中途視覚障害者支援センター

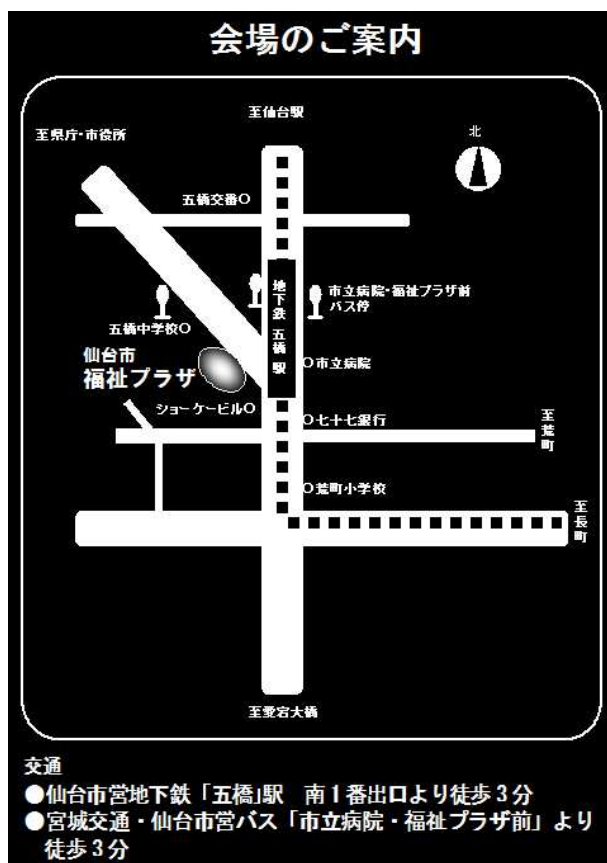
仙台市（仙台市障害者総合支援センター）

後援

仙台市眼科医会 仙台市視覚障害者福祉協会

宮城県眼科医会（公財）宮城県視覚障害者福祉協会

みやぎ視能訓練士の会 ※50音順



交通

●仙台市営地下鉄「五橋」駅 南1番出口より徒歩3分

●宮城交通・仙台市営バス「市立病院・福祉プラザ前」より徒歩3分

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 アイサポート仙台

電話 022-212-1131

住所 〒984-0073 仙台市若林区荒町215 荒町中央ビル1階

ホームページ <http://www15.plala.or.jp/isupport/>

- (1) **アイネット（株）**——**埼玉県**
よみあげ拡大読書器「よみあげ名人」
- (2) **(有) エクストラ**——**静岡県**
音声点字情報端末「ブレイルセンス U2」、音声点字情報端末「オンハンド U2 ミニ」、
GPS 地図端末トレッカーブリーズ
- (3) **オリンパスイメージング（株）**——**東京都**
ラジオつき IC レコーダー「ラジオサーバーポケット PJ-35」、IC レコーダー「ボイストレック DP-301」
- (4) **ケージーエス（株）**——**埼玉県**
点字ディスプレイ「ブレイルメモスマート 16」「ブレイルメモスマート 40」
拡大読書器「VISIO Book」
- (5) **(株) 高知システム開発**——**高知県**
パソコン用スクリーンリーダーソフト「PG-Talker 8」、「AOK Office」「My BookⅢ」
拡大読書システム「パシャットリーダー」ほか
- (6) **(株) KOSUGE（コスゲ）**——**東京都**
白杖 MyCane（直杖・折りたたみ）、振動発電により LED 点灯する白杖
- (7) **(有) サイパック**——**東京都**
タブレット端末用 DAISY 形式録音図書再生アプリ「ボイスオブデージー」（iOS 版・Android 版）
- (8) **シナノケンシ（株）**——**長野県**
DAISY 図書再生機「プレクストークリンクポケット PTP1/LINK」「プレクストークポータブルレコーダー PTR2」
- (9) **(株) タイムズコーポレーション**——**兵庫県**
拡大読書器、ルーペ各種、デージープレーヤー、タッチメモ、カラリーノ、G2 コンパス
- (10) **(株) ティー・エス・シー**——**宮城県**
ロービジョン学習支援アプリ「みえる丸」
- (11) **東海光学（株）**——**愛知県**
遮光眼鏡シリーズ「CCP」「CCP400」「ビューナル」「ヴェルジネ」
- (12) **東北大学 サイバーサイエンスセンター**——**宮城県**
「文字読み上げカメラ」
※看板などの位置を音で利用者に伝え、書かれた文字を撮影して文字認識を行い、音声合成で読み上げてくれるものです。
- (13) **(株) トラストメディカル**——**宮城県**
拡大読書器 各種、ルーペ 各種、その他の便利グッズ
- (14) **(株) ナイツ**——**東京都**
据え置き型拡大読書器、携帯型拡大読書器、単眼鏡
- (15) **日本テレソフト**——**東京都**
据え置き型拡大読書器、携帯型拡大読書器、点字プリンター、点字ディスプレイ、iPhone/iPad 用
キーボード、ドーム型ルーペ
- (16) **(社福) 日本盲人会連合用具購買所**——**東京都**
日常生活用具各種（音声時計、音声体温計、音声体重計など）、補装具（盲人安全つえ・白杖）、生
活便利グッズ（家庭用品、安全グッズなど）
- (17) **パナソニック（株） AVC ネットワークス社**——**大阪府**
液晶テレビ、ブルーレイレコーダー、IC レコーダー
- (18) **パンローリング**——**東京都**
オーディオブック CD
- (19) **富士電子（株）**——**山形県**
明暗センサー ※今いる部屋の明るさがボタンを押すだけでわかるセンサー
- (20) **三菱電機（株）**——**京都府**
しゃべる液晶テレビ、小型新モデル録画機能付き液晶テレビ

関連企画 1 支援機関コーナー

この展示会では毎回、視覚に障害がある方へのさまざまな支援を提供している機関による情報提供コーナーを設けています。今回は次のような支援機関が集まります。皆さんの情報収集にどうぞ活用ください!!

- ①宮城県立視覚支援学校
- ②宮城県視覚障害者情報センター
- ③日本盲導犬協会仙台訓練センター（スマイルワン仙台）
- ④函館視力障害センター
- ⑤障害者地域活動推進センター きりん

関連企画 2 ミニ講座（会場：仙台市福祉プラザ 10階 第2研修室）

今回は初めての試みとして、機器展開催にあわせて次の通り2つのミニ講座を開催いたします。いずれも入場無料、事前の申込みも不要です。興味をお持ちの皆さまはどうぞご参加ください。

ミニ講座 1 11時～12時30分

テーマ iPad・iPhoneでひろがる活動・ひらける世界

～ご存じですか? 「目の不自由な人だからこそ」のICT機器活用術～

講師 Studio Gift Hands 三宅 琢 氏（日本眼科学会眼科専門医、認定産業医）

パソコンよりも軽量でキーボードからの入力に慣れていなくても操作が簡単にできるタブレット端末は、手軽な情報通信機器として私たちの生活やビジネスシーンに少しずつ浸透してきています。そして、視覚障害をもつ人たちの中にもそれぞれの状況に合わせながらこのようなタブレット端末を活用し、行動をひろげている人たちがいます。とりわけ、画面読み上げ機能、画面拡大機能、画面の色を反転する機能が最初から標準で付いている（それゆえ追加の費用も必要ない）アップル社製のiPadやiPhoneを活用している視覚障害者が多いようです。

そこでこのミニ講座1では、眼科医の立場から目が不自由な人を対象にした活用方法の指導や支援者向けの講習会などを多数おこなっておられる三宅先生に、実際の事例なども踏まえながらお話ししていただくことにしました。

医療・福祉・教育・就労支援などの分野で視覚に障害がある人とかかわる機会がある方、あるいはこれからかかわる予定の方などを主な対象としたミニ講座ですが、ご興味をお持ちの方であればどなたでもお聞きいただけますので、どうぞご参加ください。

ミニ講座 2 13時30分～14時30分

テーマ やさしく解説します!! 眼科で受けることが多い検査について

講師 視能訓練士 小野 峰子 氏（東北文化学園大学医療福祉学部視覚機能学専攻 助教、NPO法人アイサポート仙台事務局長）

私たちは眼科を受診すると医師による診察の前やあいまに様々な検査を受けることが多いです。しかし、何を確かめている検査なのか、結果はどのように解釈されるのかがよくわからず、状況によっては自分自身の身体の状態を調べてもらったにもかかわらず結果もよく聞けないまま眼科を後にしてしまっていることがありますか？

そこで、このミニ講座では、眼科で比較的多くおこなわれる検査を中心に、ロービジョンケア外来にも長年携わってきた視能訓練士としてみなさんにできるだけわかりやすくご紹介してみようと思います。

●視能訓練士とは?●

視能訓練士は、昭和46年に制定された「視能訓練士法」という法律に基づく国家資格をもった医療技術者です。私たちのほとんどは、眼科で医師の指示のもとに視能検査を行うと共に、斜視や弱視の訓練治療にもたずさわっています。

（公益財団法人日本視能訓練士協会ホームページ より）



関連企画3 視覚に障害がある方向け iPad・iPhone 体験会（初心者編）

事前予約制です!! 7月22日（火）午前9時より先着順で参加申込みを受け付けます。

今回の展示会の関連企画 ミニ講座1でご講演いただく三宅 琢氏（Studio Gift Hands、日本眼科学会眼科専門医、認定産業医）のご協力により、iPad・iPhone 体験会をおこなうことになりました。

「長時間待ったのにちょっとした間しか触れなかった、説明を聞くことができなかった……」といった事態を少しでも避けるため、少人数制・予約制でおこないます。

興味を持っているけれど自分に使えそうかよくわからないと感じている方、アクセシビリティ機能にどのようなものがあるのか知りたい方、どうぞ体験してみてください。

（1）スケジュールおよび内容

- ①13時00分～ 音声読み上げ機能（Voice Over）を活用する方向け体験会
- ②13時30分～ 画面拡大機能や色の反転機能を活用する方向け体験会
- ③14時00分～ 音声読み上げ機能（Voice Over）を活用する方向け体験会
- ④14時30分～ 画面拡大機能や色の反転機能を活用する方向け体験会
- ⑤15時00分～ 音声読み上げ機能（Voice Over）を活用する方向け体験会
- ⑥15時30分～ 画面拡大機能や色の反転機能を活用する方向け体験会

（2）場所

仙台市福祉プラザ 1階 プラザホール

（3）定員

各回とも4名

（4）申込み方法

7月22日（火） 午前9時より先着順で受け付けます。

お名前、ご連絡先電話番号、ご希望の時間帯をお知らせください。

（5）申込み先

NPO 法人アイサポート仙台 電話 022-212-1131

※受付時間：月～金曜日 午前9時～午後6時

（業務の状況によっては上記時間中であっても留守番電話になっている場合があります。あらかじめご了承ください。）

（6）その他

定員に余裕がある場合は、当日の参加申込みを受け付けます。ご希望の方は会場入り口に設けます総合受付にお声をおかけください。

関連企画4 相談コーナー

- 身体障害者手帳を取ることで利用できる福祉サービスについて教えてほしい。
- 見えにくくなって紙幣やコインの区別に困っている。何かよい方法があるのかしら？
- 目が見えなくなった家族と一緒に出かけるとき、どう介助したらスムーズに歩けるの？
- 見えにくさが進んできている。今までやってきた仕事がかれからも続けられるのか心配。
- そろそろ白杖を持っておくといいのかなと思っている。選び方や使い方を知りたい。

日常生活、仕事、進学などで見えない・見えにくいのために「困ったな!!」と感じていることを何でもご相談ください。眼科医、視能訓練士、視覚障害児教育の教員、歩行訓練士、保健師、社会福祉士などの専門職のほか、当事者としての経験を持つスタッフなどがご相談に応じます。

※対応するスタッフの調整等のため、ご相談をご希望の方はあらかじめNPO 法人アイサポート仙台（電話 022-212-1131）までご連絡いただきますよう、ご協力のほどお願いいたします。

※当日は「予約なし」でのご相談もお受けしますが、混雑状況によりお待たせすることがございます。あらかじめご了承ください。